

浦臼町経友会 友好交流町の高知県本山町へ

友好交流町である高知県本山町において毎年行われている、「第39回産業文化祭」に地域交流市場のコーナーで浦臼町の農産物販売を行い、浦臼町のPR、本山町民との交流親善を深める目的で浦臼町経友会が訪問いたしました。

浦臼町経友会とは、浦臼町商工会有志が集まる団体で現在13名の会員で活動をしています。2ヶ月ごとに例会、年一回、秋季家族研修を行っています。今回の本山町親善交流事業は、1年前から計画を立て申請したところいけることになり大変ありがたく思うところであります。浦臼町と本山町の友好交流が始まったのが19年前で来年20周年になるとの事として、交流が

始まった頃に経友会の先輩方が訪問され、本山町商工会と交流し産業文化祭で石狩鍋を作ったこと、本山町の方々に振舞ったことを聞いておりました。今回19年ぶりに行ける事になり大変喜んでいました。参加者は、小松夫婦、横井夫婦、山崎夫婦、今田親子、太田、尾花、安田、野崎、和泉と役場から石原課長の随行をしていただき14名の参加で行ってきました。

1日目の11月17日、朝5時半に浦臼町を出発し羽田を経由して高知空港には午後1時に到着。この日は、桂浜、龍馬記念館、高知城の見学で、特に龍馬記念館は、今年4月にリニューアルオープンして特別展「龍馬―真物から感じる龍馬の魂―」が開

催されていて龍馬が組織した海援隊に焦点を当て、海援隊や亀山社中に関わる龍馬直筆の手紙や海援隊約則、海援隊日史、海援隊商事秘記など初めて展示された貴重な物もみてきました。また、龍馬が書いた直筆の手紙の文字で名刺を作るコーナーがあり面白い体験もしてきました。このあとホテルに入り、夕食は「土佐料理 司 高知本店」で美味しいかつおのたたきや土佐の郷土料理をいただきました。そのあと各自ひろめ市場を散策しましたが、ものすごい人でびっくりしました。

2日目はいよいよ本山町に入ります。バスに乗り約1時間で本山町の宿泊地、高知屋旅館に着き、荷物を下ろし、お祭りが



大もちなげ大会



高知屋旅館前

場へ移動。もうすでに役場職員の方々によりテントには農産物が並べられていて準備は整っていました。本山町政策企画課大西課長や2名の職員にお礼のご挨拶をし、細川町長、松岡副町長にご挨拶をさせていただき農産物販売をさせていただきました。

会場はさくら市下の駐車場で、舞台を中心に35のお店が立ち並び大変にぎやかなお祭りでした。9時30分にスタートし、オープニングセレモニーで細川町長の挨拶があり、本山姫流太鼓の演奏で始まりました。浦臼の夏の味覚まつりと違うところは、本山保育所園児の踊り、嶺北中高一貫校生徒による吹奏楽演奏、表彰式での功労者表彰、各種コンテスト・コンクールの表彰が行われていました。秋まつりお楽しみ抽選会では、浦臼産のジャガイモを渡してきました。

最後は、大もちなげ大会で、私たち経友会4人もステージに上がり大勢の本山町民が集まる

中もちなげをさせていただきました、

毎年、浦臼の農産物のジャガイモや小豆、かぼちゃを楽しみに買い求めてくださる方がいらつしやったり、若い方に料理の仕方を聞かれたりと、販売やPRをしてまいりました。また、本山町の美味しいものも沢山あり、お昼はお祭り会場でしたきました。

大西課長さん自ら運転していただき2班に分かれて、町内を案内していただきました。早明浦ダム、清流館、おこめ日本一コンテスト特別最高金賞を受賞した、土佐天空の郷のブランド米の棚田を見せていただきました。

夕方、町長、副町長、お祭り担当職員、人事交流職員の大勢の歓迎交流会を催していただき血鉢料理、新鮮なお刺身、鍋料理など食べきれないほどの料理や、日本酒の返杯で高知流の歓迎を受け、大変楽しい懇親会でした。このあとは、言わずもが

な2次会へGO、当然酔いつぶされました。

3日目の朝、高知屋の前で記念写真を撮とり、本山町役場へ表敬訪問しご挨拶を申し上げてきました。役場全職員の見送りをいただき本山町をあとにして、道後温泉へと向かいました。石原課長は浦臼へ帰町しました。道中、祖谷かずら橋、大歩危を見て道後温泉で宿泊、4日目は坊ちゃん列車、松山城、坂の上の雲ミュージアムを見学し松山空港から無事に帰路につきました。

今回は天候も良く、産業文化祭も気温も高く半袖で平気なくらい暖かく、多くの町民の方や、細川町長さまはじめ、役場職員の皆様に大変お世話になり、また、楽しい交流事業をさせていただきましたこと感謝とお礼を申し上げます。

大変ありがとうございました。
(浦臼町経友会 小松正年)



産業文化祭での特産品販売①



産業文化祭での特産品販売②

買物は町内商店で買しましょう!!